

2019
1月
13日

「ミネハハさんコンサート」を開催

今年度「愛知県地域自殺対策強化事業費補助金事業」のひとつとして、「ミネハハ」さんのコンサートを開催することとなりました。これまでは、講演会等は何度か行ってきましたが、音楽系のものは初めての開催となります。

日時 2019年1月13日(日) 13:30-16:00 (13:00開場)

場所 東建ホール
地下鉄桜通線・鶴舞線「丸の内」駅下車1番出口よりすぐ

ミネハハさん 公式ホームページ
<http://minehaha.com/>

20年余りのスタジオミュージシャンを経て1994年ソロデビュー。

以降35枚のCD(自主出版)し、商業音楽事務所にも所属せずイベントに頼るのではなく全国各地依頼を受け歌いに行く・・というスタイルを貫いている唯一無二のシンガーです。

プログラム 13:00 開場 13:30 開会
ミネハハさんコンサート
対談: ミネハハさん x リメンバー名古屋スタッフ
16:00 閉会

参加費 無料 ※愛知県地域自殺対策強化事業費補助事業

講演会「自死遺族のグリーフとケア」

～感情の気づきとセルフケア～

12月22日

他会の主催のものです。自死遺族の悲嘆とセルフケアについての講演が以下のように行われます。

プログラム:

第一部 講演 14:00-15:00

「自死遺族のグリーフとケア」～感情の気づきとセルフケア～

講師: 川島 大輔 先生 (中京大学心理学部 准教授)

第二部 座談会 15:15-16:00 講師を交えて意見交換

日時: 2018年12月22日(土) 14:00-16:10 (13:30受付開始)

会場: ウイルあいち 会議室5

地下鉄「市役所」駅 2番出口より東へ徒歩約10分

対象: ①自死で大切な人を亡くされた方

②現在自死遺族支援に携わっている方

参加費: 無料 定員: 45名 先着順・事前予約は行いません

主催: こころの居場所 AICHI自死遺族支援室

問い合わせ: メール: cocoroibasyo@yahoo.co.jp

<http://cocoroibasyo.org/>

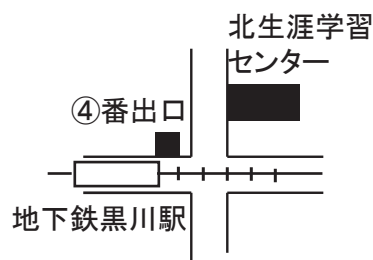
TEL: 090-4447-1840 (当日のみ案内用)

FAX: 0561-52-3150 (受信専用)

次回の遺族会

第91回

12月2日(日) 13:15から
名古屋北生涯学習センター
地下鉄名城線「黒川」下車
(4番出口)よりすぐ
参加費: 500円



その次は...

第92回 2019年2月の日曜日を予定
※12月初めに決まります
北生涯学習センター

日程は、ホームページまたは、電話案内でご確認いただけます。
パソコンの方

<http://will.obi.ne.jp/remember/>
携帯電話の方

<http://www.will.obi.ne.jp/m/>
電話案内(録音でのご案内)

090-8544-9408

「望年会」のご案内

12月2日遺族会終了後

12月2日遺族会終了後17時ごろから、毎年恒例の食事会を行う予定です。遺族会に参加したことのある方ならどなたでもご参加いただけます。事前申し込み制ですが、席に若干余裕をもたせてありますので、当日参加を希望される方はスタッフにおたずねください。
会費: 3000円前後
場所: 黒川駅周辺居酒屋

※リメンバー(忘れずにいる)会であることから、「忘」を避け「望」の字をあてています。

「リメンバーin岡崎」を開催しました

11月18日に岡崎市において「わかちあいの会」を開催しました。2010年12月に始めた岡崎市の会は9回目となりました。

今回は、8名の方が参加されました。参加された方の声をお聞きしていると、岡崎での開催の意義はあったのだと思います。来年以降も、可能であれば続けられたらと思っています。

近隣の遺族会のご案内

次回「ディアレスト」のご案内

家族ではないけれども大切な人を自死で亡くされた方を対象に、遺族会「ディアレスト (Dearest)」が開催されています。

日時: 2019年1月27日 (日) 13:30-16:00

場所: 名古屋市中村生涯学習センター
地下鉄東山線「本陣」駅

対象: 家族以外の人(恋人・婚約者・パートナー・親友・同僚・上司・部下・先輩・後輩・先生・生徒、など)を自死(自殺)で亡くされた方

参加費: 500円

連絡先: the.dearest1@gmail.com

<http://dearest.heyajp>

次回「~こころの居場所~AICHI自死遺族支援室」のご案内

日時: 2019年1月を予定。お問い合わせください。

場所: 名古屋市政資料館 参加費: 500円

連絡先: cocoroibasyo@yahoo.co.jp

090-4447-1840

<http://cocoroibasyo.org/>

「自死者追悼法要」のご案内

さまざまな宗派の僧侶の方が集った「いのちに向き合う宗教者の会」により、第10回自死者追悼法要が開催されます。

日時: 2018年12月4日 (火) 16:30から(16:00開場)

場所: 真宗大谷派名古屋別院 (東別院) 対面所
地下鉄名城線「東別院」下車

参加費: 無料 申し込み: 不要

対象: 大切な方を自死で亡くされた方

主催: いのちに向き合う宗教者の会

連絡先: info@inochi.in <http://inochi.in/>

りめんばー

冬になると家の車のタイヤを、一応スタッドレスタイヤに替えることにしています。もう何年か前のもので、ゴムが劣化してきているので、そろそろ新しいものにしないとイケないかもしれません。

思い返してみると、このタイヤ、一度も雪道を走ったことがありません。スタッドレスは本来、雪や凍結した道を守る時に滑らないように作られたものなのですが。

「本来の役割を一度も果たすことなく寿命を終えてしまうのか」

とつぶやきながら、自分自身の人生の役割、意味について、ふと考えてしまいました。

雪道を走るためにという役割は、それを作った人間が与えたものです。タイヤ自身は一意識があるとしても一そのことは知らないのではないのでしょうか。もしかすると、初めて雪道を走った時、「自分の役割はこうだったのか」と悟るのかもしれませんが。

自分自身の人生の意味は、あれこれ想像はできるにしても、確信を持てるものは何ともありません。スタッドレスタイヤのように、自分の外側、自分を越えたものによって定められたものがあるのでしょうか。自分自身にとっての「雪道」に出会ったとき、悟ることができるのでしょうか。仮に何か役割、意味があったとして、それを果たすことに意味を求めると必要があるのかという思いもあります。

いずれにせよ、今年の冬、一度はこのタイヤで雪道を走ってみたいと思います。タイヤとともにその意味を考えながら。

(KN)